

多毛をどうひても  
 ありはるやとて  
 うれぬてにそ  
 へても集べと  
 或人かきも書  
 網なれはえあ  
 うひて改めを

ほげをさうす塙本中の四の句をとりくとりを落しとて  
 あやまねるものありむ

多毛のうひれあさうのさうう毛多毛やどうひてもかくやあは  
 四ノ句多毛をさく仕とるる也是も多毛をうひとて多毛をさく  
 毛羽とるるまで多毛の内かくかくひをさる也是も多毛を  
 なれども一多毛をさくもけやうやとてさくともさく也古註に  
 首廻りの赤毛の事やとて古写本三ノ句をさうと落すも誤也  
 又さうさく毛ハほむるや多毛をさくひてのももかくわれとさ  
 くらやといふもかぬあは是ハ巢掛りの毛とるるべしとさ  
 多毛をさくひるもさく毛めて奇麗あるとほめくあるもれ